

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 6 月 9 日 (2005.6.9)

【公開番号】特開 2002-330401 (P2002-330401A)

【公開日】平成 14 年 11 月 15 日 (2002.11.15)

【出願番号】特願 2001-130599 (P2001-130599)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 5/92

G 1 1 B 20/10

H 0 4 N 5/765

H 0 4 N 5/781

H 0 4 N 5/85

【F I】

H 0 4 N 5/92 H

G 1 1 B 20/10 D

G 1 1 B 20/10 3 0 1 Z

H 0 4 N 5/85 Z

H 0 4 N 5/781 5 1 0 C

H 0 4 N 5/781 5 1 0 Z

H 0 4 N 5/91 L

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 9 月 1 日 (2004.9.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

物理仕様の異なる複数種類の記録媒体を判別する媒体判別手段と、
M P E G 規格のトランスポートストリーム形式の信号を入出力する入出力手段と、
入力された信号を前記記録媒体に記録する記録手段と、
ディスク記録媒体から信号を再生する再生手段と、
前記媒体判別手段の判別結果に応じて前記記録手段と前記再生手段とを制御する制御手段とを有し、
前記制御手段は、前記記録媒体が第 1 の仕様の記録媒体であるときには前記トランスポートストリーム形式で信号を記録し、記録媒体から再生された信号を前記トランスポートストリーム形式で出力し、
前記記録媒体が第 2 の仕様の記録媒体であるときには前記トランスポートストリーム形式の信号の記録再生を停止することを特徴とする記録再生装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の記録再生装置において、
前記第 1 の仕様の記録媒体は高密度仕様のディスク記録媒体であり、前記第 2 の仕様の記録媒体は標準仕様のディスク記録媒体であることを特徴とする記録再生装置。

【請求項 3】

物理仕様の異なる複数種類の記録媒体に複数種類の形式の信号を記録再生する記録再生装置において、
M P E G 規格のトランスポートストリーム形式の信号を入出力する入出力手段と、

前記複数種類の記録媒体を判別する媒体判別手段と、
入力された信号をディスク記録媒体に記録する記録手段と、
ディスク記録媒体から信号を再生する再生手段と、
前記トランスポートストリーム形式の信号をプログラムストリーム形式の信号に変換する変換手段と、
前記媒体判別手段の判別結果に応じて前記記録手段を制御する制御手段とを有し、
前記制御手段は、前記記録媒体が第１の仕様の記録媒体であるときには前記トランスポートストリーム形式のままで信号を記録し、記録媒体から再生された信号を前記トランスポートストリーム形式で出力し、
前記記録媒体が第２の仕様の記録媒体であるときには、前記トランスポートストリーム形式の信号をプログラムストリーム形式の信号に変換して記録再生することを特徴とする記録再生装置。

【請求項４】

請求項３に記載の記録再生装置において、
前記第１の仕様の記録媒体は高密度仕様のディスク記録媒体であり、前記第２の仕様の記録媒体は標準仕様のディスク記録媒体であることを特徴とする記録再生装置。

【請求項５】

物理仕様の異なる複数種類の記録媒体を判別する媒体判別手段と、
MPEG規格のトランスポートストリーム形式の信号を入力する入力手段と、
入力された信号を前記記録媒体に記録する記録手段と、
前記媒体判別手段の判別結果に応じて前記記録手段を制御する制御手段とを有し、
前記制御手段は、前記記録媒体が第１の仕様の記録媒体であるときには前記トランスポートストリーム形式のままで信号を記録し、
前記記録媒体が第２の仕様の記録媒体であるときには前記トランスポートストリーム形式の信号の記録を停止することを特徴とする記録装置。

【請求項６】

請求項５に記載の記録装置において、
前記第１の仕様の記録媒体は高密度仕様のディスク記録媒体であり、前記第２の仕様の記録媒体は標準仕様のディスク記録媒体であることを特徴とする記録装置。

【請求項７】

物理仕様の異なる複数種類の記録媒体に複数種類の形式の信号を記録する記録装置において、
MPEG規格のトランスポートストリーム形式の信号を入力する入力手段と、
前記複数種類の記録媒体を判別する媒体判別手段と、
入力された信号をディスク記録媒体に記録する記録手段と、
前記トランスポートストリーム形式の信号をプログラムストリーム形式の信号に変換する変換手段と、
前記媒体判別手段の判別結果に応じて前記記録手段を制御する制御手段とを有し、
前記制御手段は、前記記録媒体が第１の仕様の記録媒体であるときには前記トランスポートストリーム形式で信号を記録し、
前記記録媒体が第２の仕様の記録媒体であるときには、前記トランスポートストリーム形式の信号をプログラムストリーム形式の信号に変換して記録することを特徴とする記録装置。

【請求項８】

請求項７に記載の記録装置において、
前記第１の仕様の記録媒体は高密度仕様のディスク記録媒体であり、前記第２の仕様の記録媒体は標準仕様のディスク記録媒体であることを特徴とする記録装置。

【請求項９】

物理仕様の異なる複数種類の記録媒体に複数種類の形式の信号を記録する記録装置において、

前記複数種類の記録媒体を判別する媒体判別手段と、
MPEG規格のトランスポートストリーム形式の信号を入力する入力手段と、
前記入出力手段へ入出力する信号をトランスポートストリーム形式で記憶する一時記憶手段と、
前記一時記憶手段から読み出された信号を前記記録媒体に記録する記録手段と、
MPEG規格のトランスポートストリーム形式の信号をプログラムストリーム形式の信号に変換する変換手段と、
前記記録手段を制御する制御手段とを有し、
前記制御手段は、前記記録媒体が第1の仕様の記録媒体であるときには、前記一時記憶手段から読み出されたトランスポートストリーム形式の信号を記録し、
前記記録媒体が第2の仕様の記録媒体であるときには、前記一時記憶手段から読み出されたトランスポートストリーム形式の信号を前記変換手段においてプログラムストリーム形式の信号に変換して記録することを特徴とする記録装置。

【請求項10】

請求項9に記載の記録再生装置において、
前記第1の仕様の記録媒体は高密度仕様のディスク記録媒体であり、前記第2の仕様の記録媒体は標準仕様のディスク記録媒体であることを特徴とする記録再生装置。

【請求項11】

複数種類のディスク記録媒体を判別する媒体判別手段と、
第1の形式の信号を入出力する入出力手段と、
入力された信号をディスク記録媒体に記録する記録手段と、
ディスク記録媒体から信号を再生する再生手段と、
前記媒体判別手段の判別結果に応じて前記記録手段と再生手段とを制御する制御手段とを有し、
前記制御手段は、第1の記録媒体には前記第1の形式で信号を記録し、第1の記録媒体から再生された信号を前記第1の形式で出力し、第2の記録媒体には前記第1の形式の信号の記録再生を停止することを特徴とする記録再生装置。

【請求項12】

複数種類のディスク記録媒体に複数種類の形式の信号を記録再生する記録再生装置において、
第1の形式の信号を入出力する入出力手段と、
前記複数種類のディスク記録媒体を判別する媒体判別手段と、
入力された信号をディスク記録媒体に記録する記録手段と、
ディスク記録媒体から信号を再生する再生手段と、
前記第1の形式の信号を第2の形式の信号に変換する変換手段と、
前記媒体判別手段の判別結果に応じて前記記録手段と再生手段とを制御する制御手段とを有し、
前記制御手段は、第1の記録媒体には前記第1の形式で信号を記録し、第2の記録媒体には、前記第1の形式の信号を第2の形式の信号に変換して記録することを特徴とする記録再生装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

【課題を解決するための手段】前記目的を達成するために本発明の記録再生装置は物理仕様の異なる複数種類の記録媒体を判別する媒体判別手段と、MPEG規格のトランスポートストリーム形式の信号を入出力する入出力手段と、入力された信号を前記記録媒体に記録する記録手段と、ディスク記録媒体から信号を再生する再生手段と、前記媒体判別手段

の判別結果に応じて前記記録手段と前記再生手段とを制御する制御手段とを有し、前記制御手段は、前記記録媒体が第１の仕様の記録媒体であるときには前記トランスポートストリーム形式で信号を記録し、記録媒体から再生された信号を前記トランスポートストリーム形式で出力し、前記記録媒体が第２の仕様の記録媒体であるときには前記トランスポートストリーム形式の信号の記録再生を停止する構成とした。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１８

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１９

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２０

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２１

【補正方法】削除

【補正の内容】